

福 富 昌 城

教授

研 究 業 績

2023 年 4 月 1 日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著書 (編集協力)	『居宅サービス計画ガイドライン ver. 3』全国社会福祉協議会、273 頁	2023, 02, 28
著書 (共編著)	「序章」「もっと知りたい ストレngths とエンパワメント」「もっと知りたい 人と環境の相互作用という見方①」「もっと知りたい 人と環境の相互作用という見方②」「もっと知りたい ケアマネジメントの三つのモデル」「もっと知りたい スーパービジョン」福富昌城・小長谷恭史編著『ささえる・つながる・ひろげる 物語 (ナラティブ) で学ぶ ケアマネジャーのためのソーシャルワーク実践』第一法規出版、11-24、72-74、116-118、162-166、218-222、267-270 頁	2022, 11, 05
著 書 (共編著)	「ケアマネジメントプロセスの構造」「ケアマネジメントの導入 (スクリーニング・インテーク・契約)」「アセスメント」「プランニング」「計画の実施」「モニタリング、終結・評価」日本ケアマネジメント学会編 (編集委員) 『ケアマネジメント事典』中央法規出版、49-61 頁	2021, 11, 10
著 書 (共編著)	「第 4 章第 2 節高齢者支援における他職種連携」「第 5 章第 3 節高齢者虐待防止の取り組み」『社会福祉学習双書』編集委員会編『高齢者福祉』全国社会福祉協議会、109-121、238-255 頁、(担当編集委員)	2021, 2, 5
著 書 (共編著)	「第 4 章ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発」日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』中央法規、151-174 頁、(編集委員)	2021, 2, 1
著 書 (分担執筆)	「第 2 章ソーシャルワークの過程：ケース発見とエンゲージメント (インテーク)」日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』中央法規、42-56 頁	2021, 2, 1
編 著 (共編)	「第 3 部事例研究の取り組み方」日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャーの会監修、福富昌城・白木洋子編『相談援助職のための事例研究入門』中央法規、91-161 頁	2020, 11, 21
著 書 (共編)	『介護支援専門員現任研修テキスト第 4 巻主任介護支援専門	2019. 8. 15

	員更新研修』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、全 337 頁	
著書（共編著）	「第 1 章ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定」「第 14 章研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワークづくり」『介護支援専門員現任研修テキスト第 1 巻専門研修課程 I』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、2-76 頁、616-627 頁	2019. 8. 10
著書（共編）	『介護支援専門員現任研修テキスト第 2 巻専門研修課程 II』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、全 409 頁	2019. 8. 10
著書（共編著）	「第 1 章 主任介護支援専門員の役割と視点」「第 8 章 対人援助者監督指導」『介護支援専門員現任研修テキスト第 3 巻主任介護支援専門員研修』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、1-62、285-354 頁	2019. 7. 28
著書（共編著）	「第 1 章アセスメントとケアプランの基本的考え方」『実務に直結！ケアプラン作成ガイドブック』松本善則・福富昌城編、中央法規出版、2-17 頁	2019. 5. 16
著書 （分担執筆）	「第 3 章ケアマネジメントと地域」、『ケアマネジメント論』白澤政和編、49-71 頁、ミネルヴァ書房	2019. 1. 7
著書 （編集委員、分担執筆）	『八訂介護支援専門員基本テキスト』（全 3 巻）、介護支援専門員テキスト編集委員会編、長寿会開発センター（編集委員会委員として編（1-3 巻）、分担執筆（1、3 巻））	2018. 6. 1
著書（共編著）	「序章 介護支援専門員実務研修における実習への期待」『介護支援専門員実務研修実習ガイドブック』、松本善則・福富昌城編著、中央法規出版、1-11 頁、全 165 頁	2017. 12. 27
著書 （編集協力）	『居宅サービス計画ガイドライン Ver. 2』全国社会福祉協議会、全 270 頁	2017. 11
著書（共編著）	「第 1 章 主任介護支援専門員の役割と視点」「第 8 章 対人援助者監督指導」『介護支援専門員現任研修テキスト第 3 巻主任介護支援専門員研修』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、1-60、282-350 頁、全 425 頁	2017. 5. 17
著書（共編）	『介護支援専門員現任研修テキスト第 4 巻主任介護支援専門員更新研修』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、全 329 頁	2016. 12. 20
著書（共編）	『介護支援専門員現任研修テキスト第 2 巻専門研修課程 II』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、全 398 頁	2016. 11. 10

著書（共編著）	「第1章ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定」「第14章研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワークづくり」『介護支援専門員現任研修テキスト第1巻専門研修課程Ⅰ』白澤政和・岡田進一・川越正平・白木裕子・福富昌城編、中央法規、2-75頁、601-613頁、全824頁	2016.11.10
著書 （分担執筆）	「第5章Ⅱケアマネジメント」『改訂5版・認知症ケアにおける社会資源』日本認知症ケア学会編、ワールドプランニング、205-213頁	2016.11.25
著書 （分担執筆）	「第3章介護におけるチームのコミュニケーション」『介護の基本Ⅰ・Ⅱ』介護福祉士実務者研修テキスト総括編集委員会編、全国社会福祉協議会、237-258頁	2016.3.30
著書 （分担執筆）	「実践のためのアプローチ（ソーシャルワーク実践理論・モデルから学ぶ）」『基礎研修テキスト（上巻）』公益社団法人日本社会福祉士会編、日本社会福祉士会、52-86頁	2015.4.13
著書 （分担執筆）	「第1章高齢者の生活状況」『高齢者に対する支援と介護保険制度（第3版）』岡田進一・橋本正明編著、ミネルヴァ書房、16-36頁	2015.04.30
著書（編著）	「相談援助の過程についての演習」『相談援助演習』白澤政和・福富昌城・牧里每治・宮城孝編著、ミネルヴァ書房、90-133頁	2015.3.31
著書 （分担執筆）	「支援専門職の連携と協働」『社会福祉のコミュニケーション』山辺朗子・佐賀江夏文・橋本武也編、あいり出版、127-138頁	2013.11
著書 （編集委員）	『日本社会福祉士会二十年史』日本社会福祉士会編、筒井書房（編集委員）、全176頁	2013
著書 （分担執筆）	「第1章高齢者の生活状況」『高齢者に対する支援と介護保険制度（第2版）』岡田進一・橋本正明編著、ミネルヴァ書房、14-34頁	2013
著書 （分担執筆）	「障害者に関わる専門職の価値・倫理」『障がい者に対する支援と障害者自立支援制度（第4版）』社会福祉士養成講座編集委員会編、中央法規出版、184~187頁	2013
著書 （分担執筆）	「アセスメント・ニーズ把握の方法」「居宅サービス計画の作成」「実習オリエンテーション（介護支援サービスの基礎技術に関する実習）」「アセスメント、居宅サービス計画等作成演習」「モニタリングの方法」「チームアプローチ演習」「意見交換・講評」『六訂介護支援専門員実務研修テキスト』介護支援専門員実務研修テキスト作成委員会編、長寿社会開	2012

	発センター、161～222、225～260、262～287、292～314、316～339、478～551、514～520 頁	
著書（編著）	『利用者の思いを映すケアプラン事例集』中央法規出版	2011.11.11
著書 （分担執筆）	「第6章介護保険制度におけるケアマネジメント」 『老人福祉論』『社会福祉学習双書』編集委員会編、全国社会福祉協議会、164～189 頁	2011
著書 （分担執筆）	「第4章 ケアマネジメントの方法」『老人福祉論』『社会福祉学習双書』編集委員会編、全国社会福祉協議会、82～111 頁	2010
著書（共編著）	「他職種協働・連携の促進」「退所支援」「事例を用いた演習の進め方」『介護支援専門員専門のためのスキルアップテキスト【専門研修課程Ⅱ対応版】』白澤政和・福富昌城編、中央法規出版、26～31 頁、97～108 頁、120～124 頁	2010
著書 （分担執筆）	「第1章 高齢者の生活状況」『高齢者に対する支援と介護保険制度』岡田進一・橋本正明編著、ミネルヴァ書房、13～34 頁	2010
著書（共）	「高齢者への介護・福祉サービス」「高齢者への相談援助」 『高齢者福祉論』永和良之助・福富昌城・坂本勉、ミネルヴァ書房、189～235 頁、237～258 頁	2009
著書 （分担執筆）	「社会資源の把握、活用、調整、開発に関する相談援助演習」 「ケアプラン（介護保険制度上）に関する相談援助演習」「高齢者（認知症）とその家族への相談援助演習」『相談援助演習』白澤政和・福山和女・石川久展編、中央法規出版、130～133 頁、194～199 頁、268～271 頁	2009
著書 （分担執筆）	「相談援助における社会資源活用・調整・開発」『相談援助の理論と方法Ⅱ』社会福祉士養成講座編集委員会編、中央法規出版、98～113 頁	2009
著書 （分担執筆）	「相談援助のためのアウトリーチの技法」『相談援助の理論と方法Ⅰ』社会福祉士養成講座編集委員会編、中央法規出版、148～157 頁	2009
著書 （分担執筆）	「専門職の価値・倫理」『障害者に対する支援と障害者自立支援制度』社会福祉士養成講座編集委員会編、中央法規出版、132～135 頁	2009
著書 （分担執筆）	「アセスメント・ニーズ把握の方法」「居宅サービス計画の作成」「実習オリエンテーション（介護支援サービスの基礎技術に関する実習）」「アセスメント、居宅サービス計画等作成演習」「モニタリングの方法」「チームアプローチ演習」「意見交換・講評」『三訂介護支援専門員実務研修テキスト』	2007

	介護支援専門員実務研修テキスト作成委員会編、長寿社会開発センター、116～171頁、176～209頁、212～237頁、242～264頁、266～288頁、404～436頁、438～444頁	
著書 (分担執筆)	「地域福祉権利擁護事業」『在宅ケア辞典』日本在宅ケア学会編、中央法規出版、174～175頁	2007
著書 (分担執筆)	「施設ソーシャルワーク」『エンサイクロペディア社会福祉学』古川孝順・岡本民夫・宮田和明・濱野一郎編、中央法規出版、710～711頁	2007
著書(共編著)	「ケアマネジメント」「ケアプラン」『高齢者施設用語事典』小室豊允編集代表/奥西栄介・福富昌城・濱田和則・倉田康路＝編集委員、中央法規出版、466～468頁、469～471頁	2007
著書 (分担執筆)	「相談援助技術理論と演習」『介護支援専門員のためのスキルアップテキスト』白澤政和監修/社団法人大阪介護支援専門員協会編、中央法規出版、326～346頁(共同執筆者:北野朝美)	2007
著書 (分担執筆)	「ケアプランニングとサービス調整」『新版地域福祉辞典』日本地域福祉学会編、中央法規出版、420～421頁	2006
著書 (分担執筆)	「総合生活相談活動とは」『社会貢献事業報告書』大阪府社会福祉協議会編、大阪府社会福祉協議会、14～20頁	2006
著書(共編著)	「高齢者問題の諸相と現代」「介護専門職としての成長のために」『老人福祉論』小澤温・福富昌城編著、メヂカルフレンド社、1～18頁、101～105頁	2006
著書 (分担執筆)	「高齢者福祉とケアマネジメント」『高齢者福祉』高谷よね子編、学文社、122～132頁	2005
著書(共編著)	「1 介護福祉の概念」「2 介護福祉士の定義と成立過程」「15 公的介護保険とケアマネジメント」『学びやすい介護概論 第2版』硯川眞旬代表編集/福富昌城・三宅仁美編著、金芳堂、1～11頁、12～22頁、99～113頁	2004
著書 (分担執筆)	「第三者評価の方法と効果」『社会福祉の思想・理論と今日的課題』秋山智久・井岡勉・岡本民夫・黒木保博・同志社大学社会福祉学会編、筒井書房、164～174頁	2004
著書 (分担執筆)	「ソーシャルワーク概論」『手話通訳者養成講座基本課程[改訂版]』、財団法人全日本ろうあ連盟手話通訳者養成テキスト作成委員会・全国社会福祉協議会全国手話研修センター手話通訳者養成テキスト改訂委員会編、全国手話研修センター、(共同執筆者:坂口伊都)	2004
著書 (分担執筆)	「受付・相談と契約」「課題分析の方法」「介護サービス計画の実施状況の把握(モニタリング)の方法」「チームアップ	2003

	ローチと利用者参加」『介護支援専門員実務研修テキスト』 介護支援専門員実務研修テキスト編集委員会編、長寿社会開 発センター、114～132、133～173、213～234、251～275 頁	
著書 (分担執筆)	「Ⅲ-4. (3)③面接相談技術」 「Ⅲ-4. (1)①福祉職との連携 の必要性」『介護福祉学習事典』吉田宏岳監修、医歯薬出版、 714～717 頁、476～483 頁	2003
著書 (分担執筆)	「社会福祉士」『介護』澤田信子・中島健一・石川治江編著、 中央法規出版、84～85 頁	2003
著書 (分担執筆)	「民間活動とシルバーサービス」『社会福祉士のための基礎 知識Ⅱ』日本社会福祉士養成校協会監修、中央法規出版、51 ～55 頁	2003
著書(共)	「第3章 対人援助の考え方」 「第5章 ホームヘルプサービ スに必要なソーシャルワーク技能」 「第6章 ケアワーク・ス ーパービジョンの実際」 「第7章 事例から学ぶ」『ホームヘ ルパーのためのスーパービジョン』大塩まゆみ・宮地博・福 富昌城著、ミネルヴァ書房、41～56 頁、79～98 頁、99～114 頁、115～142 頁	2002
著書 (分担執筆)	「高齢者福祉の理念」 「在宅福祉サービスの基盤整備」 「介 護システムとケアマネジメント」『よくわかる社会福祉』山 縣文治・岡田忠克編、ミネルヴァ書房、144～145、154～155、 156～159 頁	2002
著書 (分担執筆)	「ケースマネジメント」 「ケアマネジャー」『ソーシャル ワーク』黒木保博・山辺朗子・倉石哲也編、中央法規出版、 32～33 頁、140～141 頁	2002
著書(共編)	「ケアマネジメントの援助過程」 「アセスメントツール」 「ケ アプランの作成」 「ケアプランの実施」 「高齢者虐待とケア マネジメント」 「コーディネーション」 「用語解説」『ケア マネジメント』白澤政和・渡辺裕美・福富昌城編著、中央法 規出版、16～19 頁、38～39 頁、40～41 頁、42～43 頁、102～ 103 頁、158～159 頁、202～203 頁	2002
著書 (分担執筆)	「第3章 生活支援と在宅療法」 「第4章 生活者の『暮らし』 の輝きって何?」『「暮らし」とつきあう生活支援』辻道夫・ 大島行博編、金芳堂、88～112 頁、113～153 頁	2002
著書(共編著)	『介護支援専門員によるケアマネジメント事例集』白澤政 和・奥西栄介・福富昌城編(15 事例中 8 事例のコメント及び 傍注)、中央法規出版	2001
著書 (分担執筆)	「在宅ケアの展開」『在宅ケア論』山下袈裟男編、(株)みら い、211～231 頁	2001

著書 (分担執筆)	『ケアマネジメント実践記録様式Q & A 介護保険課題分析標準項目準拠版』日本社会福祉士会編、中央法規出版、理論編・コラム担当	2001
著書 (分担執筆)	「第1章 障害者ケアマネジメントと社会資源開発」『障害者ケアマネジメントと社会資源開発』日本社会福祉士会編、中央法規出版、8～29頁	2001
著書(単)	『在宅生活を支えるケアマネジメント』中央法規出版、全89頁	2000
著書 (分担執筆)	「第1段階の実習(3)実習のまとめ」「第2段階の実習(3)実習のまとめ」「第3段階(3)実習のまとめ(4)個別介護計画の展開」『介護福祉実習指導』吉田宏岳編、(株)みらい、101～103頁、120～122頁、129～137頁	2000
著書(共編著)	『社会福祉基礎用語辞典』山縣文治・柏女霊峰代表編集、ミネルヴァ書房、高齢者福祉分担編集担当	2000
著書 (分担執筆)	「ケアマネジメントの調整機能」『ケアマネジメント概論』白澤政和・竹内孝仁・橋本泰子監修、中央法規出版、145～154頁	2000
著書 (分担執筆)	「11講 福祉援助活動の場」「13講『社会福祉本質論争』の意味と評価」『私たちの暮らしと社会 福祉援助活動/社会福祉援助技術入門』北川清一編、中央法規出版、152～169頁、188～203頁	1999
著書 (分担執筆)	「社会活動法(ソーシャルアクション)」『学びやすい社会福祉援助技術』硯川眞旬代表編集/新野三四子・杉本敏夫編、金芳堂、80～86頁	1999
著書(共編著)	「1 介護福祉の概念」「2 介護福祉士の定義と成立過程」「15 公的介護保険とケアマネジメント」『学びやすい介護概論』硯川眞旬代表編集/福富昌城・三宅仁美編著、金芳堂、1～11頁、12～22頁、94～107頁	1999
著書 (分担執筆)	「介護支援サービス(ケアマネジメント)の援助過程」『ケアマネジメント(第2版)』杉本敏夫・斎藤正身編、メジカルフレンド社、32～82頁	1999
著書 (分担執筆)	「公的介護保険下におけるケアマネジメントとアドボカシー」『社会福祉方法論の新展開』澤田健次郎編、中央法規出版、159～176頁	1998
著書 (分担執筆)	「環境」「緊急時の対応」「介護の仕事とは」「社会性」「緊急時の対応」『心に寄り添う介護』山縣文治・竹垣幸子監修、ひかりのくに、38～51頁、80～93頁、100～105頁、142～153頁、154～163頁	1998

著書 (分担執筆)	「1 ケアマネジメントとは何か」『事例に学ぶケアマネジメント』日本社会福祉士会ケアマネジメント事例研究会編、中央法規出版、10～21頁	1997
著書 (分担執筆)	「第11章 評価と記録」『介護福祉概論』成清美治・相澤譲治編、学文社、106～116頁	1997
著書 (分担執筆)	「ケアマネジメントの援助過程」『ケアマネジメント』杉本敏夫・斎藤正身編、メジカルフレンド社、31～67頁	1997
著書 (分担執筆)	「第4章 地域福祉の主体と構成」『新しい社会福祉～地域福祉を考える～』杉本敏夫・加藤博史編、中央法規出版、60～74頁	1996
著書 (分担執筆)	「第4章 老人介護支援センターにおける高齢者ソーシャルワーク」『新高齢者ソーシャルワークのすすめ方』硯川眞旬編、川島書店、63～76頁	1996
著書 (分担執筆)	「Lesson 7 アセスメントの項目の内容とニーズの明確化」『ケアマネジャー養成テキストブック』白澤政和編、中央法規出版、62～77頁（共同執筆者：奥西栄介）	1996
著書 (分担執筆)	「第6章第1節 ターミナルケアにおける総合的ケアシステム」『ターミナルケア』奥田いさよ・後藤郁男・久恒マサ子・平塚良子編、川島書店、103～109頁	1995
著書 (分担執筆)	「第6章第3節 高齢者福祉」『現代人の社会福祉』奥田いさよ・平塚良子編、川島書店、116～127頁	1994
著書 (分担執筆)	「第2章2節 ケースワークのアプローチ」「第6章1節 グループワークとコミュニティワーク、2節 ケアワーク」「事例7 施設間移動で不適応をおこした高齢者への援助」『ソーシャル・ケースワーク論』大塚達雄・井垣章二・澤田健二郎・山辺朗子編、ミネルヴァ書房、72～81頁、200～208頁、287～293頁	1994
著書 (分担執筆)	「第3章5節 虚弱児施設」『保育実習』坂本敬・安藤和彦編、北大路書房、152～158頁	1994
著書 (分担執筆)	「第3章 寝たきり老人の介護 3・4節」『障害形態別介護技術』岡本民夫・久恒マサ子・奥田いさよ編、川島書店、51～57頁	1990
論文(共著)	「コロナ禍において社会福祉士が直面したソーシャルワーク実践の課題と対応ー社会福祉士の相談支援に対する調査からの考察」『花園大学社会福祉学部研究紀要』第31号、25-34頁（共著者：竹田匡）	2023, 03
論文(単)	「高齢者虐待が起こる背景と必要な支援」『月刊福祉』104	2021

	巻11号、8-12頁	
論文(単)	「日本ケアマネジメント学会研究大会の口演発表にみるケアマネジメント研究の傾向」『ケアマネジメント学』18号、日本ケアマネジメント学会、32-40頁	2019
論文(単)	「地域包括ケアシステム構築のための地域ケア会議の活用とケアマネジャーの役割」『日本在宅ケア学会誌』第22巻2号、日本在宅ケア学会、29-32頁	2019
論文(単)	「介護保険と、高齢者介護に関するアセスメント指標の特徴と活用方法」『ソーシャルワーク研究』第44巻2号、相川書房、24-31頁	2018
論文(単)	「在宅医療と多職種連携 ケアマネジャーの視点」『日本臨牀増刊号：老年医学(上)』第76巻5号、日本臨牀社、477-480頁	2018
論文(単)	「介護支援専門員研修におけるファシリテーターの役割」『研究紀要』26号、花園大学、1-12頁	2017
論文(共)	「記録の種類とその必要性」『ふれあいケア』第23巻6号、全国社会福祉協議会、12-16頁(共同執筆者：吉藤郁)	2017
論文(単)	「ケアマネジメントプロセスの概要」「『モニタリング』を起点としたケアマネジメント」『ケアマネジャー』第18巻1号、中央法規、12-17、18-21頁	2016
論文(単)	「家族を視野に入れたケアマネジメント(2) 家族をどう支えるか」『ケアマネジャー』第17巻9号、中央法規、68-75頁	2015
論文(単)	「家族を視野に入れたケアマネジメント(1) 家族をどう捉えるか」『ケアマネジャー』第17巻8号、中央法規、68-75頁	2015
論文(単)	「事例検討会とは」『ケアマネジャー』第17巻1号、中央法規、12-13頁	2015
論文(単)	「関係性の水路を掘る」『ケアマネジャー』第15巻12号、中央法規、13-16頁	2013
論文(単)	「どうすれば分かる？本人と家族の真のニーズのとらえ方」『高齢者安心安全ケア 実践と記録』第16巻4号、日総研、53~57頁	2012
論文(単)	「ソーシャルワークにおけるアウトリーチの展開」『ソーシャルワーク研究』第37巻1号、相川書房、34-39頁	2011
論文(共)	「グループ・スーパービジョン研修が参加者にもたらす影響—介護支援専門員に対する連続研修の取り組みから」『花園大学社会福祉学部研究紀要』20号、花園大学、9~20頁(共同執筆者：坂下晃祥、塩田祥子)	2011

論文(単)	「介護支援専門員が直面する支援困難事例の背景」『福祉と人間科学』22号、花園大学社会福祉学会、45～54頁	2011
論文(単)	「『よく生きる』を支えるために」『ケアマネジャー』第12巻12号、中央法規出版、30～31頁	2010
論文(単)	「自己覚知の意義」『ケアマネジャー』第12巻5号、中央法規出版、16～19頁	2010
論文(共)	「相談援助実習における巡回指導の役割と課題一週1回体制の巡回指導の事例研究一」『花園大学社会福祉学部研究紀要』18号、花園大学、17～30頁(共同執筆者：坂下晃祥)	2010
論文(単)	「ケアする人のケアを考える」『花園大学社会福祉学部研究紀要』17号、花園大学、51～57頁	2009
論文(共)	「利用者主体の支援を阻害する要因に対するケアマネジャーの対処プロセスに関する研究」『在宅と施設、介護と医療の連携を実現するためのケアマネジメントのあり方に関する研究報告書』、医療経済研究機構、103～121頁(共同研究者：岡田直人、鶴浦直子)	2008
論文(単)	「包括的・継続的ケアマネジャー支援の現状と課題」『介護支援専門員』第9巻6号、メディカルレビュー社、13～16頁	2007
論文(単)	「ケアマネジャーにとっての効果的な研修とは」『介護支援専門員』第9巻4号、メディカルレビュー社、13～16頁	2007
論文(単)	「ケアマネジメントにおけるモニタリングの手法」『花園大学社会福祉学部研究紀要』15号、花園大学、13～20頁	2007
論文(共)	「要介護高齢者の在宅ケアにおけるアセスメントからプランニングへの展開過程に関する調査研究一社会資源とのリンクに焦点を当てて一」『ソーシャルワークの特性に関する実証的研究一ケアマネジメントとの関連をもとに一(第一報)』平成18年度文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(A))、研究代表者白澤政和、59～77頁(共同執筆者：岡田直人)	2007
論文(共)	「要介護高齢者の在宅ケアにおけるアセスメントからプランニングへの展開過程に関する調査研究一認知症高齢者のケアマネジメントに焦点をあてて一」『ソーシャルワークにおけるアセスメントと援助計画に関する理論的・実践的研究(第三報)』平成17年度文部科学省科学研究費補助金(基盤研究)(B)(1))、研究代表者白澤政和、17～30頁(共同執筆者：奥西栄介、岡田直人)	2006
論文(単)	「ケアマネジメントと連携」『ケアマネジャー』第8巻3号、中央法規出版、18～21頁	2006
論文(単)	「ケアマネジメントリーダーへの通⑥ 地域包括支援センタ	2006

	一に期待する」『介護支援専門員』第8巻2号、メディカルレビュー社、58～61頁	
論文(単)	「ケアマネジメントリーダーへの通⑤ ポジティブ・プランニングと目標の関係」『介護支援専門員』第8巻1号、メディカルレビュー社、56～59頁	2006
論文(単)	「ケアマネジメントリーダーへの通④ ケアプランと援助目標の関係について」『介護支援専門員』第7巻6号、メディカルレビュー社、82～85頁	2005
論文(単)	「ケアマネジメントリーダーへの通③ ニーズについて考える」『介護支援専門員』第7巻5号、メディカルレビュー社、66～69頁	2005
論文(単)	「ケアマネジメントリーダーへの通② アセスメントについて考える」『介護支援専門員』第7巻4号、メディカルレビュー社、80～83頁	2005
論文(単)	「ケアマネジメントリーダーへの通① 相談援助職としての介護支援専門員」『介護支援専門員』第7巻3号、メディカルレビュー社、70～73頁	2005
論文(単)	「Q & Aから考える これって虐待かしら」「不適切なケア、していませんか？」『おはよう21』第16巻11号、中央法規出版、18～19頁、24～27頁	2005
論文(単)	「コミュニティソーシャルワーカーの業務」『月刊総合ケア』第15巻12号、医歯薬出版、21～24頁	2005
論文(単)	「歴史が求めるもの」『ケアマネジャー』第7巻5号、中央法規出版、22～23頁	2005
論文(共)	「要介護高齢者の在宅ケアにおけるアセスメントからプランニングへの展開過程に関する調査研究」『ソーシャルワークにおけるアセスメントと援助計画に関する理論的・実践的研究(第二報)』平成16年度文部科学省科学研究費補助金(基盤研究)(B)(1)、研究代表者白澤政和、25～36頁(共同執筆者:奥西栄介、岡田直人)	2005
論文(単)	「高齢者虐待とソーシャルワーク実践の課題」『紀要』第5号、京都保育福祉専門学院、1～10頁	2004
論文(共)	「本学社会福祉実習教育の現状と課題」『花園大学社会福祉学部研究紀要』第12号、花園大学、123～129頁(共同執筆者:坂口伊都)	2004
論文(単)	「訪問系サービス職種間の連携とケアマネジャーの役割」『介護支援専門員』第5巻5号、メディカルレビュー社、47～49頁	2003

論文(単)	「施設ケアプランの現状と課題」『花園大学社会福祉学部研究紀要』11号、花園大学、27～35頁	2003
論文(単)	「高齢者の Long-term care 領域におけるアセスメント」『ソーシャルワークにおけるアセスメントの方法とその課題ーアセスメントシート開発研究班報告書ー』ソーシャルケアサービス従事者養成・研修研究協議会アセスメントシートの開発と事例研究法の開発部会、77～87頁	2002
論文(単)	「特別養護老人ホームにおける生活支援サービスに関する調査研究」『社会福祉学部紀要』10号、花園大学、33～43頁	2002
論文(単)	「介護保険制度とサービス担当者会議の課題」『研究紀要』10号、滋賀文化短期大学、75～88頁	2001
論文(単)	「ケアマネジャーに求められる能力・資質」『臨床老年看護』第5巻3号、日本総合研究所、2～7頁	1998
論文(単)	「ソーシャルワーカーの役割としてのアドボカシー」『研究紀要』7号、滋賀文化短期大学、93～104頁	1997
論文(単)	「介護福祉教育における『社会福祉援助技術』の役割を考える」『介護福祉教育』4号、日本介護福祉教育学会	1997
論文(単)	「関心の向きを鍵とする記録分析を用いた実習指導方法」『同志社社会福祉学』9号、同志社大学社会福祉学会、34～45頁	1995
論文(共)	「対象者理解が実習効果に及ぼす影響(その2)」『介護福祉教育』創刊号、日本介護福祉教育学会、21～23頁(共同執筆者:岡本房子、黒沢エミ子)	1995
論文(単)	「介護福祉士養成校における実習教育の目標と課題」『介護福祉学』第1巻1号、日本介護福祉学会、63～69頁	1994
論文(単)	「在宅介護支援センターの機能としてのケースマネジメント」『社会福祉士』創刊号、日本社会福祉士会、85～95頁	1994
論文(単)	「ケース・マネジメントにおける援助過程とワーカーの役割」『キリスト教保育専門学校保育年報』11号、キリスト教保育専門学校、17～27頁	1991
論文(単)	「介護型ホームヘルプの可能性～デイ・サービスとの連携を軸に～」『同志社社会福祉学』5号、同志社大学社会福祉学会、41～56頁	1991
論文(単)	「接近困難な在宅要介護老人に対するソーシャル・ワーク的対応」『同志社社会福祉学』4号、同志社大学社会福祉学会、41～50頁	1990
論文(単)	「老人処遇におけるソーシャルワーク実践」、同志社大学大学院博士課程前期課程文学研究科社会福祉学専攻修士論文、107頁	1988

翻訳（共）	『高齢者虐待対応マニュアル』サイモン・ビックス&クリス・フィリップソン著、京都社会福祉士会学術研究委員会訳、ミネルヴァ書房	2005
翻訳（共）	『ケアマネジメント』小田兼三・青木佳之・杉本敏夫監訳、学苑社、80～90頁	1996
書評（単）	「書評：地域のネットワークづくりの方法（白澤政和著）」『ケアマネジメント学』12号、85頁	2013
書評（単）	「書評：地域包括ケアと地域医療連携（二木立著）」『高齢者虐待防止研究』13号、78-79頁	2017
書評（単）	「私は誰になっていくの？」「私は私になっていく」『ケアマネジメント学』第4巻1号、日本ケアマネジメント学会	2005
書評（単）	「長期ケアの満足度評価法」『ケアマネジメント学』1号、ケアマネジメント学会	2003
その他（共）	「高齢者虐待ワークショップの試み」『月刊総合ケア』第14巻3号、医歯薬出版、45～46頁（共同執筆者：岡本匡弘、河上高志、島田啓、高谷よね子、土居正志、安本真人）	2004
その他（共）	「『私たちのやくそく』に託すもの」『月刊福祉』第86巻11号、全国社会福祉協議会、38～39頁（共同執筆者：島野光正）	2003
その他（共）	「『ケアマネージャー発想支援ブック』の考え方と使い方」「アセスメントケアプラン作成のためのヒント集」（共同執筆者：松田幸恵、高橋佳代、船木淑恵）『ケアマネージャー発想支援ブック』、滋賀県介護支援専門員連絡協議会、3～68頁	2001
論文（単）	「訪問調査時の心構え」『介護認定調査員の手引き』、京都府社会福祉協議会、215～240頁	1999
報告書（共）	「第4章介護保険施設における社会福祉士の実態把握に関するヒアリング調査（社会福祉士による取組事例）」『介護保険施設における社会福祉士の活用状況と有効性に関する調査報告書』日本社会福祉士会、59-79頁（全98頁）	2023
報告書（共）	『認知症の人の初期支援実態調査報告書』京都府、全117頁	2019
報告書（共）	「第4章第2節 障害者虐待対応支援に関する専門性についての提言」日本社会福祉士会・障害者の権利擁護及び虐待防止に向けた相談支援等のあり方に関する調査研究事業調査研究	2010

	委員会『障害者の権利擁護及び虐待防止に向けた相談支援等のあり方に関する調査研究事業報告書』（平成21年度障害保健福祉推進事業）、128～141頁	
報告書（共）	「第7章Ⅰ-2. ヒアリング調査からの課題」「第7章Ⅱ-1. 調査から見えるスキーム案」「第7章Ⅲ-1. 研修を支える仕組みと考え方」『平成20年度障害者保健福祉推進事業 障害者相談支援専門員の継続研修の必要性とプログラム構築に関する研究事業報告書』日本社会福祉士会、120～122頁、122～124頁、144～146頁	2008
報告書（共）	「障害者の相談支援体制と地域包括支援センターの一体的運用の全体像」（共同執筆者：菊池和則）『平成19年度障害者保健福祉推進事業 障害者相談支援事業の地域包括支援センターにおける展開と課題に関する調査研究報告書』日本社会福祉士会・障害者相談支援の地域包括支援センターにおける展開と課題に関する調査研究会、82～94頁	2008
報告書（共）	「地域包括支援センターにおける社会福祉士に対するアンケート調査」『地域包括支援センターにおける社会福祉士の活動に関する調査報告書』京都社会福祉士会、2～45頁	2007
報告書（共）	『小規模多機能施設に関する調査研究報告書』京都市老人福祉施設協議会、8～12頁、35～43頁、62～67頁、107～108頁	2005
報告書（共）	「施設入所待機者のニーズをどうみるか、関係者に求められる役割は？～アンケート調査の結果の助言とサービスの質の向上を目指して」『居宅サービス導入における退院時連携と在宅支援に関する調査報告集』京都府峰山保健所、22～52頁	2003
報告書（共）	「実態調査 介護支援専門員と市町村との連携のあり方に関するアンケート」『ケアマネジャーと市町村との連携のあり方～ケアマネジャー発想支援ブックⅡ～』滋賀県介護支援専門員連絡協議会調査研究部、52～81頁	2003
報告書（共）	「現任研修における事例検討会形式の演習のすすめ方」『「介護支援専門員現任研修カリキュラムに関する検討委員会」報告書』長寿社会開発センター、35～73頁	2002
報告書（共）	『障害ある人のケアマネジメントに関する研究報告書』日本社会福祉士会ケアマネジメント研究会障害者班、6～20頁、107頁	2000
報告書（共）	「滋賀県における在宅高齢者の虐待に関する状況調査」『研究・調査報告書』第13巻、滋賀県社会福祉士会、大阪ガスグループ福祉財団、9～28頁（代表研究者：奥村昭）	2000
報告書（共）	「1995、96年度支部活動の実態調査報告」『1997年度日本社会福祉士会生涯研修制度化検討委員会報告書』日本社会福祉	1998

	士会、1～23 頁	
報告書（共）	「利用者主体に基づくケアマネジメントへの示唆～ケアマネジメント・ワークショップに学ぶチーム・アプローチとケース・カンファレンスの方法」『在宅介護支援センターにおける情報システムに関する研究報告書』医療・福祉・保健ケアシステム研究会、63～70 頁	1996
報告書（共）	「『社会福祉士実践事例集』にみる社会福祉士の専門性と職務内容」『社会福祉士の専門性に関する研究報告書』日本社会福祉士会、5～13 頁、49～76 頁	1995
学会発表（単）	「特別養護老人ホームにおける一時帰宅支援の方法と成果に関する研究—施設に入所しても家族とのつながりを持ち続けるケアの方法—」日本ケアマネジメント学会第 13 回研究大会	2014. 7. 20
学会発表（単）	「小学校区を単位とした地域ケア会議の取り組みと成果～京都市上京区待賢学区における待賢ケアネット会議の取り組みに学ぶ～」日本ケアマネジメント学会第 12 回研究大会	2013. 6. 15
学会発表（共）	「スーパービジョンのあり方に関する調査 第 1 報—ヒアリング調査」「スーパービジョンのあり方に関する調査 第 2 報—テキスト・カリキュラム調査」「スーパービジョンのあり方に関する調査 第 3 報—モデル研修の実施と評価」（日本ケアマネジメント学会スーパービジョンのあり方に関する研究班）、日本ケアマネジメント学会第 9 回研究大会	2010. 8. 29
学会発表（共）	「利用者の意思の反映と、その阻害要因に対処するケアマネジャーの支援プロセス—M-GTA を用いた質的調査—」日本社会福祉学会第 55 回大会、（共同研究者：岡田直人）	2007. 9. 22
学会発表（共）	「ケアマネジャーが認知症高齢者と家族との間のジレンマに対処するプロセス—M-GTA を用いた質的調査—」日本社会福祉学会第 54 回大会、（共同研究者：奥西栄介、岡田直人）	2006. 10. 8
学会発表（共）	「アセスメント・プランニングの展開過程に関する研究から」自主企画シンポジウム「実践研究としての質的研究のあり方：社会福祉士の調査研究力向上のために」、日本社会福祉士・社会福祉学会 13 回大会	2005. 6. 4
学会発表（共）	「特別養護老人ホームにおける入退所プロセスの分析とソーシャルワーク実践の課題」日本社会福祉学会第 51 回全国大会（共同研究者：奥西栄介）	2003. 10. 12
学会発表（共）	「高齢者虐待に対処するためのワークショップから」日本社会福祉士会・社会福祉学会第 11 回大会	2003. 6. 7
学会発表（単）	「介護保険制度下での医療と福祉の連携—福祉の立場から	2003. 1. 25

	ー」シンポジウム「介護保険下での医療と福祉の連携ー評価と課題ー」、日本在宅ケア学会	
学会発表(単)	「施設ケアプランと利用者主体の実践の課題～特別養護老人ホームの施設サービス計画作成に関する調査報告～」日本社会福祉学会第50回全国大会	2002. 10. 27
学会発表(単)	「特別養護老人ホームにおける生活支援サービスに関する調査研究」日本社会福祉学会第49回全国大会	2001. 10. 21
学会発表(共)	「高齢者虐待に関する援助専門職の研修マニュアル作成にむけて」日本社会福祉士会・社会福祉学会第8回大会	2000. 6
学会発表(共)	「支部研修実態調査報告」(日本社会福祉士会生涯研修制度化検討委員会)、日本社会福祉士会・社会福祉学会第6回大会	1998. 6
学会発表(共)	「日本社会福祉士会の支部活動実態調査報告」(日本社会福祉士会生涯研修制度化検討委員会)、日本社会福祉学会第45回大会	1997. 10. 25
学会発表(共)	「介護福祉実習における個別介護計画の課題と実習指導」第4回日本介護福祉学会、(共同研究者:岡本房子、黒沢エミ子)	1996. 10. 29
学会発表(共)	「『社会福祉士実践事例集』にみる社会福祉士の専門性」(共同研究)日本社会福祉士会・社会福祉学会第4回大会	1996. 6. 15
学会発表(共)	「社会福祉士生涯研修体系に関する調査研究(その1)ー生涯研修の基本的枠組みー」「〃(その2)ー研修ニーズの現状と課題ー」「〃(その3)ー実践技法研修プログラムのアウトラインー」(共同研究)、日本社会福祉学会第43回大会	1995. 11. 12
学会発表(共)	「対象者理解が実習効果に及ぼす影響(その2)」日本介護福祉教育学会第1回大会、(共同研究者:岡本房子、黒沢エミ子)	1995. 2. 15
学会発表(共)	「ケースマネジメントにおけるアセスメントの重要性と方法についての試論～高齢者サービス調整チームでのケースカンファレンスを手がかりに～」、日本社会福祉士会・社会福祉学会第3回大会	1995. 1. 21
学会発表(共)	「気づきを促す実習指導方法」、日本介護福祉学会第2回大会	1994. 10. 22
学会発表(共)	「地域ケアネットワークに関する研究(1)ーネットワークの形成過程と全体像ー」「〃(2)ーケースマネジメントの考え方からみた地域ケアネットワークー」(共同研究)、日本社会福祉学会第41回大会	1993. 9. 5
学会発表(共)	「要介護高齢者サービス供給・利用状況に関する調査研究～	1992. 10. 17

	ケースマネジメント実践の可能性を探る～」日本社会福祉学会第40回大会、（共同研究者：白澤政和）	
学会発表(単)	「施設職員の役割～在宅福祉の受皿からソーシャル・ワーカーへ～」、第3回社会福祉士全国研究集会第4分科会	1991.12.1
学会発表(共)	「デイケアセンターにおけるケース・マネジメント」、第4回全国高年者福祉研究会議	1990.6.6
学会発表(単)	「虚弱老人に対する援助における Aggressive Casework の視点の活用」、同志社大学社会福祉学会第4回大会	1989.12.2
